

詳細 下記URLをご覧ください
<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室
TEL : 092-802-2603
E-mail : iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

第87回

日時 3月8日(水) 12時10分～12時50分
タイトル 『生物多様性の見える化・DX化の可能性とその危険性』
(*キーワード/3Dモデル、DX、メタパース、ワイルドネス、
フィールドワーク)
日時 3月8日(水) 12時10分～12時50分
登壇者 鹿野 雄一 研究員(一般社団法人九州オープンユニバーシティ)
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。
https://zoom.us/webinar/register/WN_HePJmNzQTW-FC0Q_-VoCyw

第88回

日時 3月15日(水) 12時10分～12時50分
タイトル 『知のcommonsへの誘い:環境心理学の視角から』
(*キーワード/人文社会科学、環境心理学、協働、学際領域、commons)
登壇者 木下 寛子 准教授(人間環境学研究院 教育学部門)
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。
https://zoom.us/webinar/register/WN_wTi9f7G0RvC6wQwI31P79Q

第89回

日時 3月22日(水) 12時10分～12時50分
タイトル 『土壌動物「トビムシ」が案内する九大演習林』
(*キーワード/九州大学演習林、土壌の生物多様性、土壌動物、トビムシ、
森林生態系の物質循環、ネットワーク研究)
登壇者 菱 拓雄 准教授(農学研究院 環境農学部門)
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。
https://zoom.us/webinar/register/WN_1QS_GpzcRfO3ak8jFEASGQ

第90回

日時 3月29日(水) 12時10分～12時50分
タイトル 『異分野へと広げる興味の機会、研究の機会』
(*キーワード/異分野連携、サイエンスカフェ、コミュニケーション)
登壇者 津守 不二夫 教授(工学研究院 航空宇宙工学部門)
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。
https://zoom.us/webinar/register/WN_LMk_4WImTP6MHXBeJ-rhQg

・セミナーチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30727_file.pdf

2 九州先端科学技術研究所 市民講演会「脱炭素社会の実現に向けて」

概要

九州先端科学技術研究所 市民講演会「脱炭素社会の実現に向けて」のご案内です。
福岡市では、「2040年度温室効果ガス排出量 実質ゼロ」の実現に向けて取組みを進めています。
本講演会では、再生可能エネルギーとして注目される風力発電の最新状況や身近な省エネ等による脱炭素について、九州大学の専門家等が分かりやすく講演します。

日時 2023年3月7日(火) 14時00分～16時00分(受付13時30分～)
場所 福岡SRPセンタービル2階視聴覚研修室(現地参加者)(百道浜2-1-22)

およびオンライン開催（オンライン参加者）

内容

14時00分

開会挨拶

公益財団法人九州先端科学技術研究所

研究所長 山田 淳

14時05分～14時45分

講演1「分散型エネルギー社会の展望と風力エネルギー利用による地域活性」

九州大学 名誉教授

九州大学洋上風力研究教育センターアドバイザー

株式会社リアムウィンド 代表取締役

大屋 裕二 氏

14時45分～14時55分 休憩

14時55分～15時35分

講演2「脱炭素社会の実現に向けた都市・建築の取組み」

九州大学大学院人間環境学研究院 都市・建築学部門 教授

尾崎 明仁 氏

15時35分～16時00分 質疑応答 / ISITの技術相談の紹介

対象者 どなたでも参加できます。

定員 （申込先着順）会場50名、オンライン200名

参加費 無料（オンライン参加時の通信費は参加者負担となります）

申込期限 2023年3月2日（木） 申込期限以降も随時受け付けております。

申込方法 参加ご希望の方は、下記のURLよりお申し込みください。

<https://www.isit.or.jp/news/isit-gi/>

オンライン参加者については、前日までに、事務局より参加URL（接続先アドレス）をお送りします。

主催 公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）

後援 福岡市、福岡市教育委員会

問い合わせ 公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）

総務部（ISIT市民講演会事務局）

TEL：092-852-3460 FAX：092-852-3455

E-mail: kouen@isit.or.jp

宛先 kouen@isit.or.jp は、迷惑メール対策として「@」を全角で表記していますが、送信時は半角「@」としてください。

・市民講演会チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30728_file.pdf

3 ヘルステック価値創出のためのデータ駆動型アプローチによる挑戦

～九州大学オープンサイエンスプラットフォームの成果～

概要

この度、オープンイノベーションによるヘルステック領域の新たな価値を創出する「九州大学オープンサイエンスプラットフォーム（OSP）」のこれまでの成果や新たな活動をご紹介します。シンポジウムを以下のとおり開催いたします。

OSPで用いる「What to do」型のスキームは、様々な分野の専門家・事業者とともに九州大学病院の医療データを含むビッグデータの解析から斬新なアイデアを生み出す世界初のDX型研究法です。

業務多忙の折ではありますが、皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

日時 令和5年3月9日（木）13時30分～17時00分（開場 13時00分）

名刺交換会 16時00分～

場所 日本橋ライフサイエンスビル9階（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

定員 50名 事前申込が必要です

参加費 無料

内容

○主催者あいさつ

（公財）九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 本田 一郎

○オープンサイエンスプラットフォームのご紹介

「DX型研究法と真の協業でリスク低減と新規価値創出を同時に実現するシステム」

九州大学大学院 工学研究院 教授 片山 佳樹 氏

研究開発プロセスのご報告

「具体的なDX型アイデア創出手法」

九州大学大学院 工学研究院 教授 藤ヶ谷剛彦 氏

○データからの価値創出法とその実例

「実際のデータ解析方法論と具体的成果」

九州大学大学院 工学研究院 准教授 加藤幸一郎 氏

「ヘルステックビジネス創出のためのデータ駆動型医療を生み出す新しい体制」

九州大学大学院 工学研究院 教授 片山 佳樹 氏

「いとしま免疫村を舞台にした共創文化の創出」

九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授 池田美奈子 氏

○名刺交換会（16時00分～）

【主催】（公財）九州大学学術研究都市推進機構

【共催】九州大学オープンイノベーションプラットフォーム

【協力】（公財）九州先端科学技術研究所、国立大学法人九州大学未来化学創造センター

申込方法 以下のURLからお申込みください

<https://www.opack.jp/events/detail/259>

申込締切 令和5年3月7日（火） 定員になり次第、締め切らせていただきます

問い合わせ

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

担当 田代 TEL 092 - 805 - 3677

E-mail seminar@opack.jp

・リーフレット：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30729_file.pdf

4 人社系協働研究・教育コモンズミニシンポジウム

「なぜ今、ELSIが求められているのか？」

概要

今日、広範な産業分野・ビジネスにおける先端技術の利活用が急速に拡大しつつあります。こうした動向にともない、ビジネスや科学技術政策の文脈において、ELSI（あるいはその後継概念ともされるRRI）という言葉がよく聞かれるようになりました。

ELSIとは"Ethical, Legal, and Social Issues"の略で、大まかに言えば、新規科学技術が持ちうる倫理的・法的・社会的課題のことを指します。今回は科学技術イノベーション政策教育研究センターの小林俊哉先生を講師にお招きし、こういった問題をこれまで扱ってきた「科学技術社会論（STS）」という分野でのELSIに関する議論の蓄積をご紹介いただき、こうした問題にこれからどのように向き合っていくべきか、考えてみたいと思います。

日時 2023年3月13日（月）10時30分～12時00分

場所 オンライン会議形式（Zoom）

内容 なぜ今、ELSIが求められているのか？

https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_18.html

対象者 一般・学生

定員 なし

参加費 無料

申込期限 2023年3月10日

申込方法 事前申し込み

下記URLへアクセスのうえ、事前参加申込をお願いします。

<https://forms.office.com/r/2NjmPYqfM2>

問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

<http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/>

E-mail：enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

5 2023年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用研究計画 随時募集枠 公募開始のお知らせ

概要

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基礎を置く、新しい産学連携の拠点として2011年4月に附置研究所として設立されました。2013年4月には文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・インダストリ」の具現化を推進しているところです。その事業の一環として、本研究所は2023年度の共同利用研究の随時募集枠を下記の通り公募します。多数応募いただきますようお願い申し上げます。

詳細は下記及びwebページをご覧ください。 <https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

詳細

1. 公募する研究種目

研究集会(II)

数日間の研究集会を公開で行うものです。組織委員会の委員と講演者には、産業界からの参加を強く推奨します。チュートリアル的な内容でも応募可能とします。また国際連携を進めるため、講演者として海外からの参加者を含めることが望ましい、とします。

- (1) 旅費・講演謝金として10万円を上限として支援。
- (2) 原則として、会場は本研究所の施設で開催。(伊都キャンパス以外の九州大学の施設での開催を希望する場合はご相談ください。)
- (3) 1日だけの企画や予算額がゼロの応募も可。
- (4) 対面形式・ハイブリッド形式・オンライン形式で実施することが可能。
- (5) 研究終了後にはA4で2ページ程度の成果報告書を提出。

2. 応募方法

(1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者、および大学院生

(2) 応募方法

本拠点のウェブページから電子申請システムを利用して共同利用研究計画提案書を作成し、応募してください。

<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

(3) 募集期間と採否の連絡

2023年3月1日～2023年11月10日の間、随時応募を受け付けます。応募は毎月10日に締め切り、審査の上で同じ月の月末までに研究代表者に採否を通知します。実施日の少なくとも2ヶ月前の10日の締め切り日までに応募してください。予算が超過した場合は上記期間内であっても公募を締め切ります。また、日程が重複した場合は先に確定した研究計画を優先しますので、早めに応募してください。

問い合わせ

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共同利用・共同研究拠点事務室

〒819-0395 福岡市西区元岡744

Tel : 092-802-4408

E-mail: imikyoten@jimu.kyushu-u.ac.jp

<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

・2023年度IMI共同利用研究[随時募集枠] 公募ポスター : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30731_file.pdf

・2023年度IMI共同利用研究[随時募集枠] 公募要領 : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30732_file.pdf

* * * * *
* * * * *

事務局からのお願い&お知らせ

* * * * *
* * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

info@opack.jp

* * * * *
* * * * *